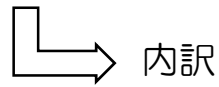


## 令和3年度における家庭から出される食品ロスの発生量について

令和3年度に調査を実施した 16 市町村<sup>※1</sup>の報告数値をもとにし、県内における発生量を推計<sup>※2</sup>しました。

生活系可燃ごみ 139.2万 t

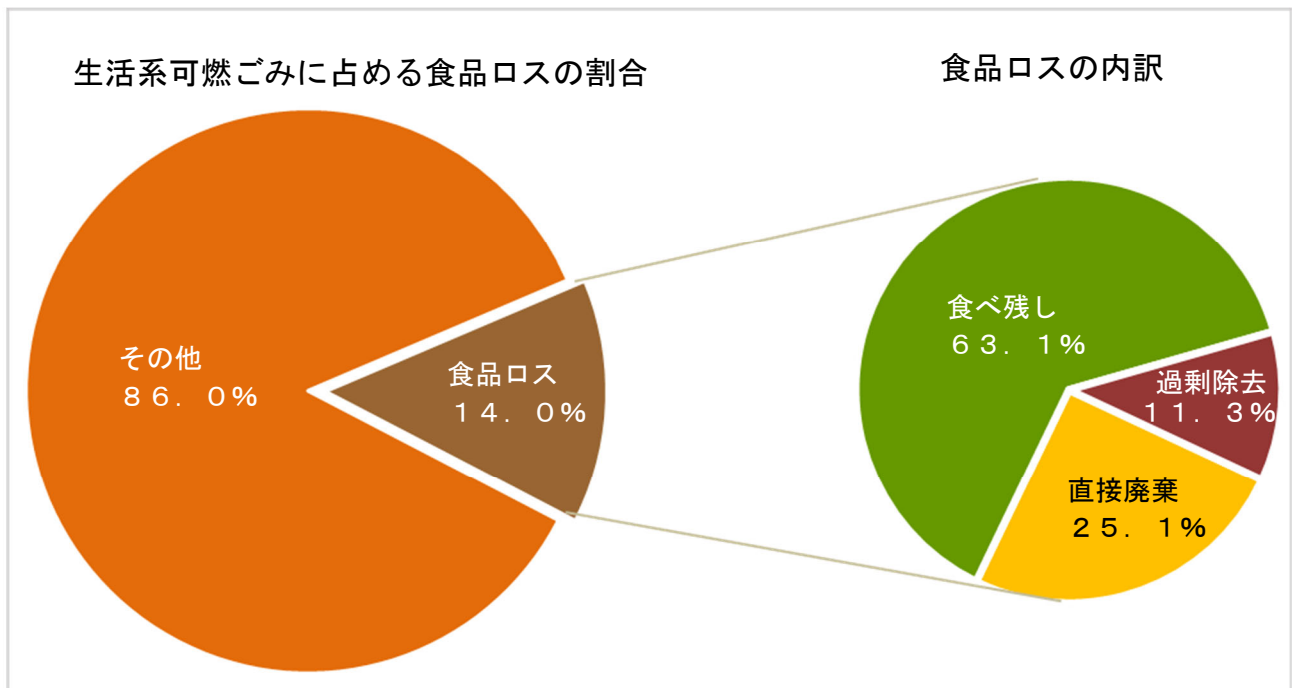
うち食品ロス 19.5万 t (14.0%)



内訳

- ・直接廃棄 4.9万 t (昨年度から+0.3万 t)
- ・食べ残し 12.3万 t (昨年度から-0.1万 t)
- ・過剰除去 2.2万 t (昨年度から-0.5万 t)

食品ロス 1日1人当たり発生量 58g (昨年度から±0g)



※1 実施市町村：16 市町（横浜市、川崎市、横須賀市、鎌倉市、藤沢市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、座間市、葉山町、寒川町、大磯町、中井町、大井町、松田町（総合組成調査実施の自治体を含む））

※2 家庭から排出される食品廃棄物に占める食品ロスの調査マニュアル（H30.3 神奈川県ごみ処理広域化推進会議）に基づき推計